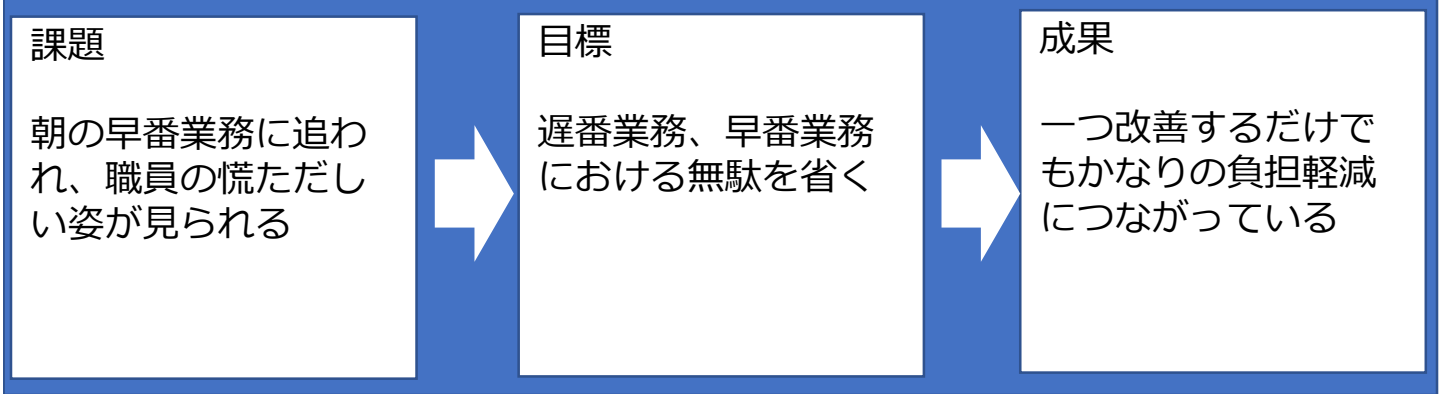


園名 金屋保育園

事例分類 ①保育内容の検討と合わせた取り組み

■サマリー：改革の最後のハードルは感情、感情と事実をわけて改善を推進する



課題の意図・詳細説明
園児を受け入れるにあたって職員がバタバタとしていては子どもも落ち着かないし、業務に追われると職員の心のゆとりが持てない

目標の意図
普段当たり前にやっていることの中で無駄があるのではないかと見直し改善することで、ゆとりをもって子どもを受け入れる環境をつくる

具体的な取り組み 12月

具体的な取り組み 1月

遅番業務中の「すべてのカーテンを閉める」ことをやめた

そうすることで、遅番でカーテンを閉め、翌朝の早番でカーテンを開けてまわる手間が省け、負担が軽減された

具体的な取り組み 2月

(今後の予定)

- ・大分県働き方改革推進フォーラムを受けたことを参考にし、職員にアンケート(職場に対する現状の満足度)をとろうと考えている
- ・早番、遅番以外の業務で、削減できるもの、頻度を減らせるものなどを職員の声を集めて改善していく